

令和6年度
森林環境譲与税の取組実績について

日田市林業振興課
令和7年9月29日

森林環境譲与税について

- 「森林環境税」は、令和6(2024)年度から、個人住民税均等割の枠組みを用いて、国税として納税者1人あたり、年額1,000円を市町村が賦課徴収するもので、税徴収開始に先立ち、令和元年度から市町村及び都道府県に譲与が開始されている。
- 「森林環境譲与税」は、市町村において、間伐等の森林の整備、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」に充てることとされている。

・日田市の森林環境譲与税の配分額及び執行状況

単位：千円
累計

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
譲与税 配分額	82,965	176,300	172,908	230,488	230,488	314,321	1,207,470
譲与税 執行額	43,163	138,009	152,543	189,912	275,633	273,126	1,072,386
基金積立額(利子含)	39,802	38,291	20,365	40,576	△45,145	41,195	136,167
執行率	52%	78%	88%	82%	120%	87%	89%

・使途別執行額

単位：千円

使途目的	R1～R6累計	
	金額	割合
①森林整備	870,534	81.2%
②人材育成・担い手確保	34,711	3.2%
③木材利用	115,203	10.7%
④普及啓発	51,938	4.8%
合計	1,072,386	100%

○譲与基準

「森林環境譲与税」は、市町村による森林整備の財源として、「私有林人工林面積」「林業就業者数」「人口」による客観的な基準で按分して譲与されている。

日田市の配分因子（私有林は森林率の補正係数）

私有林面積 36,703ha (森林率による補正で47,714haで算定)
林業就労者 515人 人口 62,657人

※令和6年度より譲与基準が変更されている。

変更前：私有林人工林面積50% 林業就業者数20% 人口30%
変更後：私有林人工林面積55% 林業就業者数20% 人口25%

○使途について

- 大分県森林環境譲与税ガイドラインに沿って活用。
「①森林整備」「②人材育成・担い手確保」「③木材利用」「④普及啓発」の4つ目的に区分

令和6年度 森林環境譲与税を財源とした事業一覧（決算）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業	16,186千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	87,678千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業	8,389千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,818千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	28,642千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	30,565千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業	8,000千円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	25,102千円	①森林整備
9	豊かな森づくり担い手育成事業	5,855千円	②人材育成・担い手確保
10	山仕事就業促進事業	6,119千円	②人材育成・担い手確保
11	日田材普及啓発事業	4,924千円	②人材育成・担い手確保,③木材利用の促進,④普及啓発
12	木の香るまちづくり事業	1,871千円	③木材利用の促進
13	小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	31,667千円	③木材利用の促進
14	木づかい促進事業	7,050千円	④普及啓発
15	市民参加の森づくり事業	0千円	④普及啓発
16	木育推進事業	227千円	④普及啓発
17	森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント・講演会	1,270千円	④普及啓発
18	産業観光推進事業ほか（観光課）	2,924千円	④普及啓発
19	日田の自然観察体験事業（博物館）	514千円	④普及啓発
20	本庁舎等改修事業（財政課）	2,325千円	④普及啓発
	■令和6年度森林環境譲与税額：314,321千円	小計：273,126千円	執行率：87%（留保額：41,195千円）

令和7年度 森林環境譲与税を財源とした事業一覧（現行予算）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業【R7.6月補正】	36,311千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	74,466千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業	10,000千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,902千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	30,000千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	40,000千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業	8,000千円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	36,148千円	①森林整備
9	豊かな森づくり担い手育成事業	7,960千円	②人材育成・担い手確保
10	山仕事就業促進事業	12,467千円	②人材育成・担い手確保
11	日田材普及啓発事業	6,100千円	②人材育成・担い手確保, ③木材利用の促進
12	林業高校サポート事業	845千円	②人材育成・担い手確保
13	スマート林業推進事業	800千円	②人材育成・担い手確保
14	木の香るまちづくり事業	6,240千円	③木材利用の促進
15	小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	29,488千円	③木材利用の促進
16	木づかい促進事業	9,400千円	④普及啓発
17	市民参加の森づくり事業、 <u>200海里の森づくり事業</u> （環境課）	263千円、300千円	④普及啓発
18	木育推進事業	329千円	④普及啓発
19	森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント等	1,115千円	④普及啓発
20	産業観光推進事業ほか（観光課）	2,568千円	④普及啓発
21	日田の自然観察体験事業（博物館）	252千円	④普及啓発
22	本庁舎等改修事業（財政課）	1,727千円	④普及啓発
	■令和7年度森林環境譲与税額：325,492千円	小計：318,681円	執行率：98%（留保額：6,811千円）
累計	■令和元～7年度森林環境譲与税額：1,532,962千円	合計：1,391,067千円	留保額：143,319千円（利子含む） 執行率：91%

令和6年度森林環境譲与税活用決算状況

使途区分	事業名	事業内容	R6 実績数量	総事業費	充当額実績
森林整備	森林経営管理推進事業	(1)未整備森林の現況調査及び意向調査の実施 (大字高瀬233林班、前津江町374林班)	現況調査:89.89ha 意向調査:49.43ha	5,849,800円	
		(2)-1市が経営管理を行う森林において、保育間伐の実施 (中津江村399林班) (2)-2林地台帳システムの更新(市内一円)	(2)-1 2.83ha (筆全体9.64ha) (2)-2 システムの更新	1,760,000円 4,950,000円	
		(3)市内の林业・木材産業関係者や行政機関を委員として設置した連絡協議会(委員17人)の開催(委員謝礼等)	会議:2回	153,634円	
		(4)一般管理費(会計年度任用職員人件費、消耗品費、通信運搬費、森林クラウドシステム利用料等)	会計年度任用職員1人	3,472,919円	
	森林整備総合対策事業	公共造林事業(木材収益のない切捨間伐、下刈、シカネット対象)について市の上乗せ補助を実施	切捨間伐:55.35ha 下刈り:1,080.27ha シカネット:60,283m	124,102,670円	87,677,970円
	風倒木被害軽減対策事業	(1)防災拠点施設(公民館等)周辺森林のうち、整備不十分で防災機能の発揮に支障をきたす恐れのある危険木伐採への支援及び(2)送電線に影響を与える支障木の伐採	(1)2箇所(山田町、上津江町) (2)天瀬・上津江約2.5km及び1箇所実施面積300m ²	8,388,777円	8,388,777円
	林道巡回維持改善事業	未整備森林の整備に必要な林道150路線のパトロール・維持管理を実施	150路線 (シルバー人材センター委託)	3,817,646円	3,817,646円
	林道維持補修事業	未整備森林の調査・整備に必要な林道の維持改良等(工事費のみ)	補修、落石除去等 43路線	28,641,800円	28,641,800円
	林道作業道補修用原材料支給事業	林道・作業道に、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所へ、生コン、砕石等の資材を提供し路面補修を行うもの(原材料費のみ)	46路線:2,976m 生コン:1,230m ³ 、砕石:403m ³ 、目地材:119m ² 割栗石:43m ³	30,565,359円	30,565,359円
7	森林防災流木等対策事業	流木の発生や侵食等の危険性が高い河川・溪流沿い、尾根・急傾斜地の人工林を広葉樹化等による自然植生の回復を行うもの	2箇所(小野、有田) 皆伐:1.14ha 植栽:0.76ha	8,000,000円	8,000,000円
8	林道台帳整備事業	森林の適正な整備並びに保全を図るうえで必要となる林道台帳(調書・平面図)整備を実施	29路線(大山・天瀬) 48,634m	25,102,000円	25,102,000円

令和6年度森林環境譲与税活用決算状況

使途区分	事業名	事業内容	R6実績数量	総事業費	充当額実績
9 人材育成・担い手確保	豊かな森づくり担い手育成事業	(1)チェーンソー防護衣・安全靴・空調服・無線等の労働安全装備の助成	助成実績:8事業体 対象者延べ:45人	638,647円	5,854,607円
		(2)国のフォレストリーダー-(FL)又はフォレストマネージャー-(FM)の研修修了者に対する林業就業定着支援や林業アカデミー修了生の市内就業に対する奨励金の支給	FL, FM:0人 就業奨励金:0人	0円	
		(3)造林作業者の新規参入者の育成支援に対する助成	支給実績:11人	5,920,960円	
		(4)林業アカデミー研修受講者に対する助成	支給実績:3人	605,000円	
		(5)IT機材の導入及び提案型研修に対する林業事業体への助成	IT機材導入:0事業体 研修実績:0事業体	0円	
		(6)社会保険料、林退協、中退協等への助成	—	15,007,115円	
10	山仕事就業促進事業	ひた森の担い手づくり協議会が実施する山仕事に関する情報発信や就業希望者に対する勉強会、新規就業者研修や中核担い手育成研修に対する補助事業	情報発信:34回 勉強会:4回、14人 新規中核研修:計4人	6,119,221円	6,119,221円
11 木材利用の促進ほか	日田材普及啓発事業	日田材（大径材製品）の海外販路開拓や広報宣伝活動への助成及び市内製材所等の労働環境整備への助成、日田材の製品カタログ製作	米国:524m³ 労働環境整備:14事業所 カタログ:1,000冊	5,594,279円	4,924,086円
12	木の香るまちづくり事業	不特定多数の目に触れる場所での日田材のPRを行うため、市内外における店舗・病院等の公共的施設や東屋・防護柵等の工作物などの木質化に対する支援	実績件数:6件 日田材使用量:14.26m³	1,870,800円	1,870,800円
13	小中学校机・椅子更新事業	小中学校の児童生徒用の机・椅子を天板と座面を木製とした机・椅子に更新	1,119セット 日田材使用量:12.4m³	54,159,600円	31,667,000円
14	木づかい促進事業	新築住宅に使用する日田材の炭素貯蔵量に応じて、日田材または日田家具の支給加算を実施	新築住宅:58件	46,994,400円	7,050,000円
15	市民参加の森づくり事業	植林等を行う市民参加の森づくり大会を開催	台風による中止	74,471円	0円
16	木育推進事業	木育インストラクター養成講座の開催	講座:1回 参加者:11人	227,360円	227,360円

令和6年度森林環境譲与税活用決算状況

使途区分	事業名	事業内容	R6実績数量	総事業費	充当額実績
17	普及啓発活動	木と暮らしのフェア開催	イベント:1回 参加者:約900人	1,469,950円	1,269,950円
18		産業観光推進事業ほか3事業	イベント:25回 参加者:約4,260人	37,484,242円	2,923,919円
19		日田の自然観察体験事業	自然観察会:7回、 延べ113人 ガイドブック3,000冊	513,690円	513,690円
20		本庁舎等改修事業	応接セット一式	28,193,748円	2,325,400円
令和6年度森林環境譲与税額:314,321千円				令和6年度:充当合計額	273,125,938円

I. 森林経営管理推進事業

森林経営計画へ参画している森林や広葉樹等を除いた森林を対象に、①未整備森林の現況調査及び森林所有者にする経営管理についての意向調査を実施。②昨年の意向調査結果に基づき、森林所有者と協定を締結し、切捨間伐を実施。

【対象地】 ①大字高瀬233林班、前津江町374林班

②中津江村399林班

【事業費】 ①5,849,800円、②1,760,000円(全額譲与税)

【実績】 ①現況調査：89.89ha、意向調査：49.43ha
②切捨間伐：2.83ha (筆全体9.64ha)



(切捨間伐：実施前)



(切捨間伐：実施後)

2. 森林整備総合対策事業

公共造林事業等による再造林や間伐、路網整備等の森林整備事業を対象に市の補助金を上乗せして交付し、森林所有者の負担軽減を図るもの。公共造林（切捨間伐、下刈り、シカネット：木材収益のないものに限る）について、譲与税を財源に市の上乗せ補助を実施。

【補助率】 ※ 部分に譲与税充当

区分	国	県	県(上乗)	市	計		
植栽（再造林）	51%	17%	5~15%	10~15%	83~93%		
間伐			5%	13%	86%		
			—	13%	81%		
			5%	22%	95%		
大山ダム			5%	22%	95%		
			0~5%	27%	95~100%		
水源林			5%	22%	95%		
			—	8%	76%		
下刈							
シカネット							
路網整備							
作業道							

【事業費】 124,102,670円 (うち譲与税 87,677,970円)

【実績】

植栽	234.38ha	シカネット	60,283m
切捨間伐	55.35ha	路網整備	23,765m
搬出間伐	43.27ha	間伐材安定供給	133.06ha
下刈り	1,080.27ha		



(下刈り：実施前)



(下刈り：実施後)



(シカネット：実施後)

3. 風倒木被害軽減対策事業

(1)公民館等の防災拠点及び重要インフラ施設等の周辺の森林のうち、防災機能の発揮に支障をきたす恐れる危険木伐採について、地域自らがその整備を行う場合にこれを支援する。

【事業主体】2団体(山田町, 上津江町川原)

【補助率】10/10※実施面積0.1ha未満かつ10万円以上100万円以内

【事業費】1,480,600円（全額譲与税）

【実績】2箇所



(1)の事業実施前

(1)の事業実施後

(2)送電線に影響を与える支障木の伐採

①電柱(線)から2m以内の支障木の伐採

【事業主体】九州電力送配電株式会社日田配電事業所

【負担率】1/2

【実績】約2.5km(天瀬町・上津江町)

②電柱(線)から2mを超える支障木の伐採

【委託業者】(一社)大分県治山林道協会

【実績】1箇所(300m³、天瀬町)



(2)の②事業実施前

(2)の②事業実施後

7. 森林防災流木等対策事業

流木の発生や侵食等の危険性が高い河川・溪流沿い、尾根・急傾斜地の人工林を広葉樹化等による自然植生の回復を行う。

【事業主体】林業事業体

【補助率】10/10

【事業費】8,000,000円（全額譲与税）

【実績】2箇所、皆伐:1.14ha、植栽:0.76ha
(大字小野、大字有田の河川沿い)



(事業実施前)

(事業実施後)

5. 林道維持補修事業

林道は、間伐など適正な森林の保育管理や林業経営の基盤となる施設であり、林業振興と地域住民の生活環境の向上を図る上で重要であるため、市内150路線(約255km)ある林道の維持管理及び補修等を実施。

【事業費】 28,641,800円

(工事費のみ、全額譲与税)

【実績】 43路線の補修、落石除去等



(事業実施前)

(事業実施後)

6. 林道作業道補修用原材料支給事業

林道・作業道において、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所等へ、生コンクリート、碎石、目地材の資材を提供し、地元施工により林道・作業道の路面補修を行う。

【施工要件】 受益戸数2戸以上、幅員2.5m以上、舗装厚12cm

【支給要件】 生コン30m³以内、碎石15m³以内、目地材3m³以内

【事業費】 30,565,359円 (原材料費のみ全額譲与税)

【実績】 46路線:2,976m、生コン:1,230m³、碎石:403m³、
目地材:119m³、割栗石:43m³



(事業実施前)

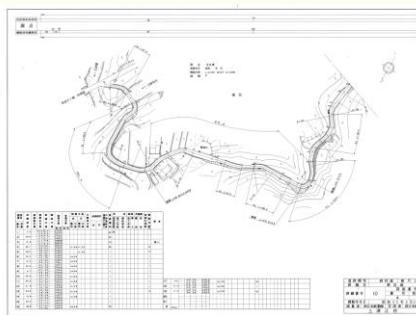
(事業実施後)

8. 林道台帳整備事業

林道台帳（調書及び平面図）の作成・更新に際し、電子データ化を行うとともに、森林の適正な整備及び保全を図るうえで必要な林道の台帳整備を図る。(令和9年度までの5か年で150路線、約255kmの台帳整備を実施予定)

【事業費】 25,102,000円 (全額譲与税)

【実績】 (天瀬・大山)29路線、48,634m



(林道台帳平面図)



(林道データ閲覧システム)

9. 豊かな森づくり担い手育成事業

林業の担い手の確保・育成を行うため、社会保険料等の一部助成や安全対策費の補助、林業就業希望者に対する支援やキャリアアップに対する奨励金の給付を行う。

○防護衣・安全靴・空調服・空調ヘルメット・無線機の購入に対する助成

【補助率】1/2、防護衣:上限9千円、安全靴:上限6千円

【事業費】638,647円（うち譲与税397,647円）

【実績】8事業体、対象者延べ:45人



(防護衣)

○造林作業者の新規参入者の育成支援に対する助成

【補助率】1/2、上限:9万円/月、10か月以内

【事業費】5,920,960円（うち譲与税4,851,960円）

【実績】11人



(植栽研修)



(下刈り研修)

○林業アカデミー研修受講者に対する助成

【補助率】日額1,000円

【事業費】605,000円（全額譲与税）

【実績】3人

10. 山仕事就業促進事業

林業新規就業者確保のため、令和5年8月に業界団体の協力によって設立した「ひた森の担い手づくり協議会」による募集から現地体験、就業マッチングまでをパッケージにした参入者確保のための事業を行う。

【事業費】6,119,221円（全額譲与税） (座学・現地研修)

【実績】情報発信:34回

ひた森勉強会:4回、14人

新規就業者研修:3人

中核リーダー研修:1人



11. 日田材普及啓発事業

木材流通の開拓や海外出荷の取組を進め、海外における日田材（大径材）の販路拡大を図る。また、製材所や木材市場の労働環境整備を促進する。

【補助率】1/2

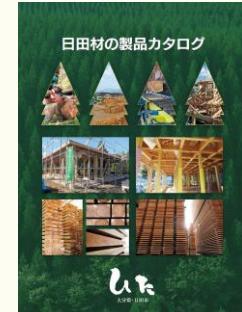
【事業費】5,594,279円（うち譲与税 4,924,086円）

【実績】米国出荷:524m³、労働環境整備:14事業所

日田材の製品カタログ:1,000冊



(空調服)



(日田材の製品カタログ)

12. 木の香るまちづくり事業

不特定多数の目に触れる場所での日田材のPRを行いうため、市内外における店舗・病院等の公共的施設や東屋・防護柵等の工作物などの木質化に対する支援する。

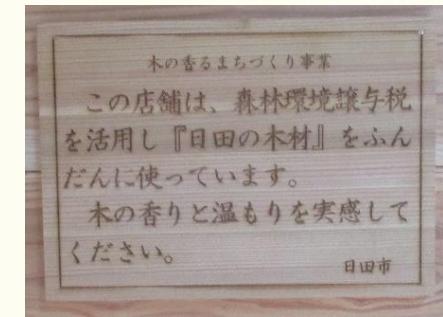
【補助率】1/2～1/3（上限10万円～50万円）

【事業費】1,870,800円（全額譲与税）

【実績】店舗等の改修:6件、日田材使用量:14.26m³



(壁の木質化)



(店舗等の木製看板)

13. 小中学校机・椅子更新事業

小中学校の児童生徒用の机・椅子を天板と座面を木製とした机・椅子“きみの木”に更新する。

（令和10年度までの7か年で全小中学校に導入予定）

【導入校】小学校5・6年生 ほか

【事業費】54,159,600円（うち譲与税 31,667,000円）

【実績】1,119セット、日田材使用量:12.4m³



(事業実施前)



(事業実施後)

14. 木づかい促進事業

住宅の新築、リフォームに対する支援事業であり、新築住宅に使用する日田材の木材使用量(炭素貯蔵量)に応じて、日田材または日田家具の支給加算を実施。

【対象地域】市内及び近隣県

【対象条件】日田材を概ね80%使用、自らが居住する住宅、市内の施工業者が施工他

【事業費】46,994,400円（うち譲与税 7,050,000円）

【実績】新築住宅:58件、リフォーム:176件

新築			
通常		災害建替	
基本 30万円	木材使用量加算 10・15・20万円	UIターン加算10万円 3世帯加算15万円	45万円

※ □部分に譲与税充当。

※ 新築建物に利用した木材が貯蔵している炭素(CO₂換算)の量に応じて、3段階(スギの場合の目安:16m³~10万円、24m³~15万円、33m³~20万円)で加算。

17. 木と暮らしのフェア開催

日田市の林業・木材産業を市民等にPRするため、市内製材・木工所等の製品展示や関係団体等による普及啓発のイベントや講演会を開催。

【実施日】令和6年12月1日(日)

【場所】パトリア日田、中央公園

【事業費】1,469,950円（うち譲与税 1,269,950円）

【実績】1回、参加者:約900人

講師:熊谷朝臣氏 演題「森が私たちを守る！」



(チラシ)



(林業機械のデモ)

19. 日田の自然観察体験事業

森林の持つ公益的機能を中心とした普及啓発活動を行うため、森林ガイドブックを製作し、公民館等を中心に自然観察会を実施。

【事業費】513,690円（全額譲与税）

【実績】森林ガイドブック:3,000冊

自然観察会:7回、参加者:延べ113人



(自然観察会の様子)



(森林ガイドブック)